

高

高齢者肺炎球菌の予防接種について

予防接種法に基づき、高齢者肺炎球菌の定期予防接種を実施しています。定期接種の機会は、65歳の1年間です。

接種を希望される人は、接種の機会を逃さないようご注意ください。

これまでに高齢者肺炎球菌に係る予防接種を受けたことのある人(既に任意で23価肺炎球菌ワクチンを接種したことのある人も含む)は、接種を受けることはできません。

▶ ワクチンの効果

肺炎球菌には、90種類以上の血清型があり、定期接種で使用される「23価肺炎球菌ワクチン」は、そのうち23種類の血清型を対象としたワクチンです。

このワクチンで、血清型の侵襲性肺炎球菌感染症を4割程度予防する効果があります。

※肺炎は、日本の死亡原因の第5位であり、成人の肺炎の約2～3割は、肺炎球菌という細菌により引き起こされるとの報告があります。

▶ 対象者 (1)(2)に該当し、過去に1度も接種を受けたことがない人

(1)65歳の人

(2)60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓、呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害(身体障害者手帳1級程度)をお持ちの人

※65歳の間に接種を受けなければ、今後、定期接種の対象にはなりません。

▶ 接種期限

65歳の誕生日から66歳の誕生日を迎える前日まで

▶ 自己負担額

4,000円

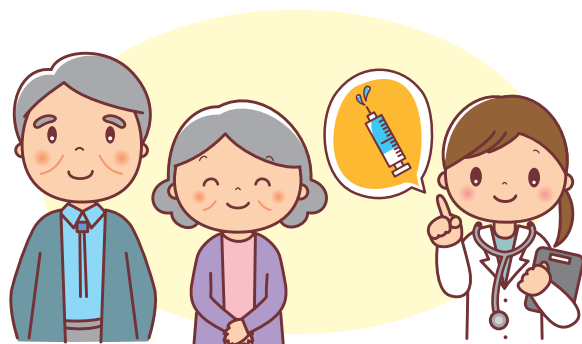
▶ 必要な物

本人確認書類(マイナンバーカード、健康保険証など)

▶ その他

町外の医療機関で接種を検討されている場合は、接種前に健康課へお問い合わせください。

接種可能な町内医療機関など、詳細は町ホームページをご確認ください。



町ホームページはこちら

問 健康課 健康推進係 ☎934-2243 FAX933-7512(代)

忘

れていませんか?定期予防接種

定期予防接種は、予防接種法によって対象疾病、対象者および接種期間などが定められた予防接種です。予防接種には病気ごとにそれぞれ接種に適した時期があります。接種対象年齢を確認のうえ、対象年齢内で接種しましょう。接種対象年齢、接種間隔を過ぎると定期予防接種ではなく、任意接種となります。任意接種の際は、費用などが本人負担となりますのでお気をつけください。詳しい接種内容などは、町ホームページをご確認ください。

※町内の保育園、幼稚園、小・中学校に通う対象のお子さんには、園・学校を通じてお知らせを配布します。



町ホームページはこちら

子どもの定期予防接種

定期予防接種の種類	回数	接種対象者
B型肝炎	初回 2回 追加 1回	生後1歳に至るまでの間にある者
四種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ)	1期 初回 3回 1期 追加 1回	生後2か月～生後90か月に至るまでの間にある者
五種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	1期 初回 3回 1期 追加 1回	生後2か月～生後90か月に至るまでの間にある者
二種混合 (ジフテリア・破傷風)	1回	11歳以上13歳未満の者
BCG(結核)	1回	生後1歳に至るまでの間にある者
ロタウイルス	ロタリックス 2回 ロタテック 3回	生後6週～24週までの間にある者 生後6週～32週までの間にある者
MR (麻しん・風しん混合)	1期 1回 2期 1回	生後12か月～生後24か月に至るまでの間にある者 5歳以上7歳未満の者(年長児)
水痘(水ぼうそう)	2回	生後12か月～生後36か月に至るまでの間にある者
日本脳炎	1期 初回 2回 追加 1回 2期 1回	生後6か月～生後90か月に至るまでの間にある者 9歳以上13歳未満にある者
子宮頸がん	3回	12歳となる日の属する年度の初日から 16歳となる日の属する年度の末日までの間にある女子
ヒブ *接種開始時期により接種回数異なります。	初回 3回 追加 1回 初回 2回 追加 1回 1回	<u>生後2か月～生後7か月に至るまでの場合</u> <u>生後7か月～生後12か月に至るまでの場合</u> <u>生後12か月～生後60か月に至るまでの場合</u>
小児用肺炎球菌 *接種開始時期により接種回数異なります。	初回 3回 追加 1回 初回 2回 追加 1回 2回 1回	<u>生後2か月～生後7か月に至るまでの場合</u> <u>生後7か月～生後12か月に至るまでの場合</u> <u>生後12か月～生後24か月に至るまでの場合</u> <u>生後24か月～生後60か月に至るまでの場合</u>

問 こどもみらい課 母子保健係 ☎933-0777 FAX933-0210